

授業科目名	統計入門 (Q4)		
担当教員氏名	富田 哲治		
研究室の場所	広島キャンパス1680号室		
連絡先電話番号	学生便覧参照		
オフィリアワー	研究室に在室時は随時可、事前に事前にメール等で連絡をすることが望ましい。		
E-mail/HP	学生便覧参照		
授業の形式・方式	対面 前半：講義、後半：PC演習形式		
単位数(時間数)	2.0	30	学科または専攻毎の必修・選択の別 選択
履修要件	地域創生学科 1年次対象		
免許等指定科目			
キーワード	統計的思考、記述統計、推測統計、回帰分析		
授業の目標とカリキュラム上の位置付け	ビッグデータの普及により、社会におけるデータ分析の人材が必要とされており、文系・理系問わず統計的思考は必要不可欠となっています。この講義では、統計的思考のベースとして、データの整理と要約法としての記述統計学、データから全体を予想する推測統計学の2つを学修する。		
授業の内容	高校までの文系数学程度の知識がある人を対象に、統計学の入門的な内容を扱う。		
成績評価の方法	講義中の演習課題(10%)、中間試験(30%)、期末試験(60%)		
テキスト	毎回、講義資料を配布する。		
参考文献	随時、講義中に紹介する。		
備考(履修上のアドバイス・禁止行為等)			

授業計画	準備学習	
第1回	ガイダンス	シラバスとコースカタログに目を通しておく。
第2回	データの要約と可視	ガイダンスで示した講義予定に基づき、第2回の学習内容について予習する。
第3回	偶然を測る(事象と確率)	第2回の学習内容の理解を深める。ガイダンスで示した講義予定に基づき、第3回の学習内容について予習する。
第4回	確率変数	第3回の学習内容の理解を深める。ガイダンスで示した講義予定に基づき、第4回の学習内容について予習する。
第5回	基本的な確率分布	第4回の学習内容の理解を深める。ガイダンスで示した講義予定に基づき、第5回の学習内容について予習する。
第6回	母集団と標本の関係	第5回の学習内容の理解を深める。ガイダンスで示した講義予定に基づき、第6回の学習内容について予習する。
第7回	中間試験	第6回の学習内容の理解を深める。ガイダンスで示した講義予定に基づき、第7回の学習内容について予習する。
第8回	まとめと振り返り	第7回の学習内容の理解を深める。ガイダンスで示した講義予定に基づき、第8回の学習内容について予習する。
第9回	区間推定	第8回の学習内容の理解を深める。ガイダンスで示した講義予定に基づき、第9回の学習内容について予習する。
第10回	正規母集団の仮説検定(1標本)	第9回の学習内容の理解を深める。ガイダンスで示した講義予定に基づき、第10回の学習内容について予習する。
第11回	正規母集団の仮説検定(2標本)	第10回の学習内容の理解を深める。ガイダンスで示した講義予定に基づき、第11回の学習内容

		について予習する。
第12回	二値母集団の仮説検定	第11回の学習内容の理解を深める。ガイダンスで示した講義予定に基づき、第12回の学習内容について予習する。
第13回	独立性の仮説検定	第12回の学習内容の理解を深める。ガイダンスで示した講義予定に基づき、第13回の学習内容について予習する。
第14回	回帰分析入門	第13回の学習内容の理解を深める。ガイダンスで示した講義予定に基づき、第14回の学習内容について予習する。
第15回	期末試験	これまでの内容を復習しておく。
第16回	まとめと振り返り	これまでの内容を復習しておく。
授業計画		
シラバス備考		
URLリンク1		
URLリンク2		
URLリンク3		